



MT導入後の運用について

インフラから見直す信頼性とパフォーマンス
2008年2月25日

トロシステムズ株式会社
ネットワークソリューショングループ
シニアコンサルタント, テクノロジ
千葉 浩幸

TROSYSTEMS Inc.

目次

MT導入後の運用について

1. トロシステムズご紹介
2. ウェブとブログで異なるインフラ環境負荷
3. パフォーマンスを左右する環境ポイント
4. 設計・運用ポイント
5. MT環境の拡張構成具体例
6. サーバ環境によるパフォーマンスの違い
7. MTRSとは
8. MTRSでの支援事例
9. インフラ面からの構築支援

1. トロシステムズご紹介

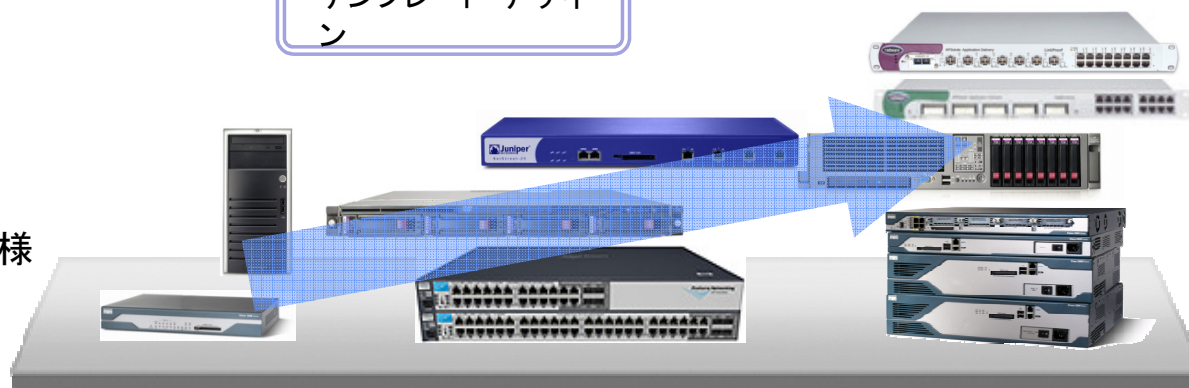
私たちトロシステムズは、サーバ・ネットワーク専門のインテグレーターです。

MTに必要なサーバ・ネットワークの構築やサポートを
ビジネスの要求に対応させ、サービスを提供しています。



当社のお客様

- エンドユーザ様
- ウェブ制作会社様
- アプリケーション開発会社様
- ハードウェアメーカー様



2. ウェブとブログで異なる環境負荷

ウェブと比べてサーバやネットワークに負荷がかかるポイント

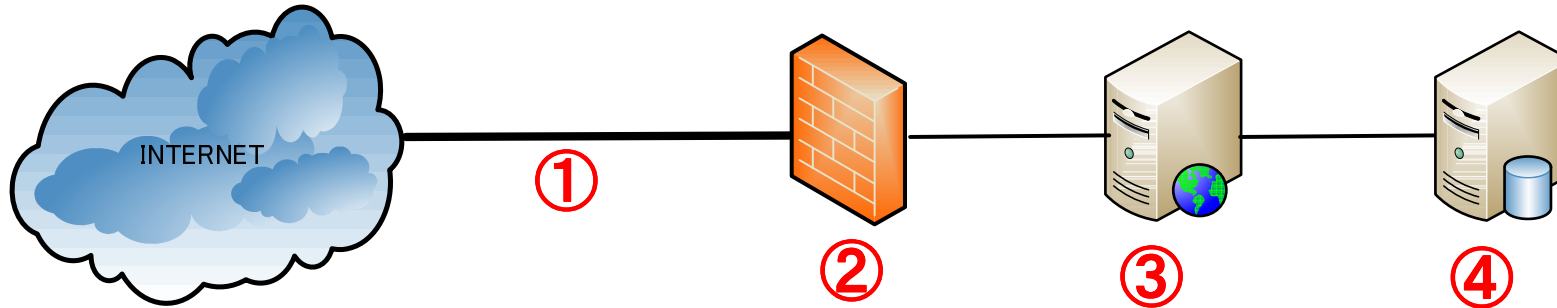
- 更新頻度の高さ(数時間単位)
- 複数の記事投稿者(同時セッション数)
- 動的に記事を生成(再構築)
- リッチコンテンツ投稿(画像・動画)
- RSS配信による集中したアクセス



気軽に記事を投稿できる分、ウェブサイトと同じ感覚で運営をしていくと、気づいた時には手遅れになるケースもあります。

遅い・落ちるサイトは結果、ユーザ離れにつながり、
多大な制作費用、企画・運営のための人的リソースが無駄になってしまいます。

3. パフォーマンスを左右する環境ポイント



①アクセス回線の帯域

回線の種類、キャリアのバックボーン、サーバのロケーションによってアクセススピード、レスポンスに影響します。

② FireWall (ネットワーク機器)

ブログの露出度・プロバイダによって、DoSによる不正なアクセスがトラフィック・ハードウェアへの負荷を高めてしまっています。

③Web Server

アクセスの集中(朝や昼休みなど)や、ログインユーザのセッション数に対してハードウェアが処理しきれなくなると著しくレスポンスが低下します。

④DB Server

投稿する記事の数、画像などのデータ量がアクセス過多、MTの再構築時に負荷となります。

4. 設計・運用ポイント

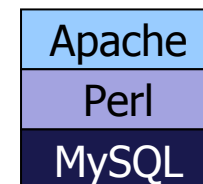
- 費用対効果:最悪のケースでどれだけの時間停止しても良いかから考える
 - 商用サイト
 - 大規模サイトの1コーナー
 - イン트라ネット(全社員向け)
 - イン트라ネット(部署レベルのナレッジ共有)
- 定期的な効果測定
 - 記事の投稿量やアクセス数によって、インフラの負荷は日々変化
- インストール・アップグレードの際は環境の確認が必要
 - MTアップグレードなどの際、OSやモジュールが新しい環境に対応しているか事前に確認。
 - ホスティングの際は、制約事項にも注意

**高価なテンプレート制作、多くの人員を投入するサイトであれば、
インフラも同様に信頼性に投資が必要。**

5. MT環境の拡張構成具体例

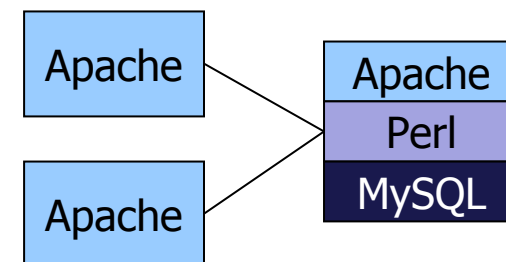
CASE1 オールインワン構成

アクセス数・データ量に余裕がありコスト重視設計



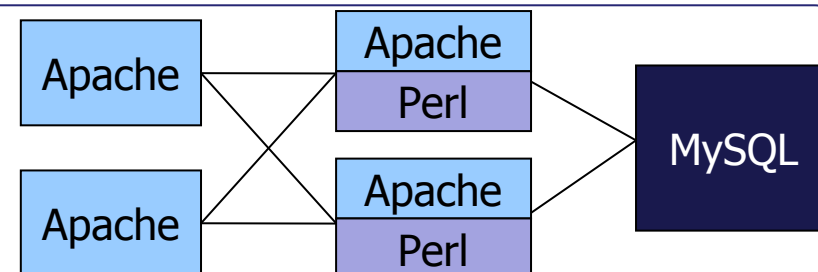
CASE2 ウェブサーバ二重化構成

商用サイト、アクセス数が急激に伸びたら



CASE3 負荷分散構成

時間など急激なアクセス対策



CASE4 以降 Non-Stop構成

絶対に止められない商用サイト

アクセス回線の冗長化(マルチホーミング)
すべての機器の二重化構成

6. サーバ環境によるパフォーマンスの違い

OS/アプリケーション

- Linux vs Windows
- Apache vs IIS
- MySQL vs SQL Server



サーバ・ネットワーク

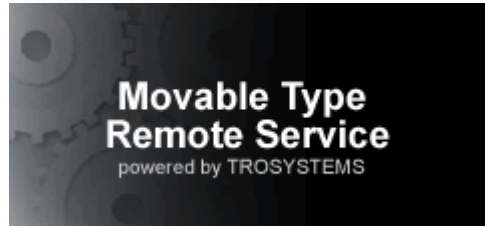
- 専用ホスティング vs 共用ホスティング
- 自社で用意 vs 共用FW / 共用NLB

サーバロケーション

- 自社サーバ vs 国内DC vs 海外DC(アジア・US)

7. MTRSとは

Movable Type Remote Service



インストール環境の設定からMovable Typeのアップグレード、構築後のサイト稼動監視までをリモートでサポートします。導入時のセットアップや、運用後のパフォーマンス改善、サーバ移設など、Movable Typeにおけるサーバ・ネットワーク領域をスポット且つ安価に利用できるようにすることで、Movable Typeを安心してご活用頂けます。

こんなケースにご活用ください

- 導入が決定し、サーバ環境をこれから検討する場合
- 現在のサーバ環境が不安定で、問題解決が必要な場合
- 導入後、期間が経過し拡張性のある環境へ移設をご検討の場合
- ウェブ制作会社にてサーバ・ネットワーク関連の支援が必要な場合

※サービスの詳細・料金表につきましては、別途ご用意させて頂いておりますサービス案内及び弊社・シックスアパルトウェブサイトでご確認ください。

※MTRSはリモートのみでのサービス価格です。オンサイトでの設計・構築が必要な場合はお客様の案件ごとにお見積りさせて頂きます。

MTRSでの支援事例

- 個人向けポータルサイト ハードウェア障害によるブログ移転、新規構築
- リサイクル販売 データベース破損、ホスティングサーバ移転・復旧
- 芸能関係ブログ 破損ファイル調査、データバックアップ・再構築
- 企画会社 エントリー数・画像数の拡大によるサーバ移転
- 制作会社向け DB破損によるMT復旧作業
- システム会社向け Apacheパフォーマンスチューニング

**サーバがリモートからログイン(バックアップ)可能な状態であれば、
最短で当日作業、安価で素早い機能改善が可能です。**

※作業開始の前に、サーバ情報を頂いております。

※案件のご相談をさせて頂く段階で、NDAの締結も可能です。

インテグレーションとしてのご支援

環境設定

ハードウェア調達
ハードウェアキitting・ラッキング
OS・MT/MTE インストール
社内ネットワークとの連携

コンサルティング

インフラ全体の設計支援
導入後のパフォーマンス改善
アップグレードなどの事前検証

運用代行

サイトの運用担当代行
定期的なヘルスチェック
サーバのお預かり(コロケーション)

24時間365日、ブログの有人監視

サイトの死活確認
MTログインまでを確認
手順に基づいた復旧作業

ありがとうございました

本セミナーの内容について

トロシステムズ株式会社
ネットワークソリューショングループ
千葉 浩幸
03-6415-6060
info@trosystems.co.jp

MTRSへのお問い合わせ

弊社ウェブサイトからお願いいたします。
内容を確認させて頂き、折り返しご連絡差し上げます。

<http://www.trosystems.co.jp/>